

連盟ニュース

289

神奈川 2

2009.2.10



「ロウバイと奥武蔵の山々」(埼玉県・小鹿野町・福寿草園にて) 撮影：トリコシアキオ(<http://tory.com/>)

巻頭言 広沢寺の岩場清掃集会に参加のお願い	会長 渡辺三男	2
丹沢・広沢寺の岩場清掃集会2009 ご協力をお願い3/1		2
定期理事会のお知らせ 3月15日(日)		3
第14回全国登山者自然保護集会実行委員会のまとめの会合3/15		3
全国女性委員会より 「女性のためのヒマラヤ学校」		3
「ファーストエイド講習会」のご案内 2/22	神奈川県連・遭難対策部	4
『09年丹沢クリーンハイク』はじまります2/23	県連自然保護委員会	5
湯河原幕岩・幕山公園の環境保全活動報告 小田原ナーゲル山の会 青木義隆		6
2009年ハイキングリーダー学校日程及び内容		7
全国労山第28期・第2回評議会議案(1次案)より	県連事務局 小野寺	9
自然保護委員会報告		5
神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告と予定		10
事務局長会議報告		11
登山時報紹介		11
県連のスケジュール		12



神奈川県勤労者山岳連盟

〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川1-18-2 永田ビル3階

発行責任者 後藤 真一 編集責任者 村松 勝

TEL/FAX 045-434-2726 <http://www.k-rouzan.net/>

巻頭言

広沢寺の岩場清掃集会に参加のお願い

会長 渡辺 三男

3月1日(日)広沢寺の岩場清掃集会(第10回)を行います。この清掃集会は、十数年前に、広沢寺の岩場(私有地)の地権者や地元自治会の方が、岩場周辺がゴミで汚れたり、手前に駐車場があるにもかかわらず進入禁止のゲートが無視して岩場近くまで車で乗り付けたり、たき火をしたりなどのクライマーのマナーの悪さに堪えかねて岩場の使用禁止の動きがきっかけとなっています。岩登りで使用しているクライマーや山岳ガイドが立ち上がり、「広沢寺の岩場を守る会」を結成して、地元で岩場使用の継続をお願いするという運動に始まっています。地元と何度か話し合いを重ねるなかで、地元から定期的に岩場周辺の清掃を実施することや地元が進めている里山づくりに協力するという条件で、使用して良いという提案がだされました。

守る会は、この提案を積極的に受け入れ、清掃活動や植林活動に取り組みました。

年一回の大規模な清掃や植林活動を中心に、日常的な清掃活動と地元自治会や厚木市の要請によるクライミング体験教室なども行ってきました。10年間活動するなかで、地元の方とのコミュニケーションもとれて、顔なじみとなり、現在非常に良好な関係となっています。

今日、全国各地で岩場の使用禁止などの問題が起きています。神奈川県内でも過去には鷹取山登山禁止問題、最近では湯河原幕岩でのクライミング規制問題などが挙げられます。クライマーの使用マナーや地元の環境に配慮した活動の質が問われていると言えます。そして、使用するだけでなく、使用する上での積極的な貢献が必要であると言えます。現在、広沢寺については、クライマーと地元とが極めて良好な関係であることが全国的にも注目されており、県連盟も全面的にこの活動に協力し、支援をしていきたいと考えています。是非、清掃を中心にした環境保全に貢献する活動に、多くのおみなさんに参加していただきたいと願っています。



丹沢・広沢寺の岩場清掃集会2009(第10回) ご協力をお願い

名 称	丹沢・広沢寺の岩場清掃集会2009(第10回)
日 時	2009年3月1日(日) 9:00~12:00(集合8:30)
場 所	丹沢・広沢寺の岩場(集合場所:広沢寺前駐車場)
内 容	広沢寺の岩場とその周辺の清掃、 地元の里山作り運動への協力
持ち物	軍手
連絡先	[広沢寺の岩場を守る会 事務局] 〒186-0003 東京都国立市富士見台1-27、1-21-106 安村 淳 電話:042-575-6131 E-mail:mgorilla@ma.ejnet.ne.jp



定期理事会のお知らせ

以下の通り定期理事会を開催します。理事の方のご参集をお願いします。また、理事を出されていない会はどなたか代表の方の出席をお願いします。

記 定期理事会

日時 2009年3月15日(日)
13時～15時

場所 川崎市生涯学習プラザ
201会議室
川崎市中原区今井南町514-1

内容 2008年度後半のまとめ。
2009年度の予定。



第14回全国登山者自然保護集会実行委員会のまとめの会合

日時 2009年3月15日(日) 15時～17時

場所 川崎市生涯学習プラザ 201会議室 川崎市中原区今井南町514-1

全国女性委員会より

労山50周年記念行事『女性のためのヒマラヤ学校』を開催します。

2009年は労山50周年のプレに当たり、最初の記念行事として取り組まれます。

女性委員会では実施に向けてプロジェクトチームを立ち上げました。勉強会や説明会などを開き、参加者の皆さんと共に大いに学んでいきたいと思ひます。

企画内容

インドヒマラヤ、ヒマチャール州

登山基地は、森田千里氏が営む山荘「風来坊」。

コースは、6コース

6 / 23 ~ 7 / 3	(11日間) ロリーコリー ~ プリグレイク	28万円
6 / 23 ~ 7 / 3	(11日間) ドシャル湖	29万円
8 / 06 ~ 16	(11日間) シスー氷河	34万円
8 / 27 ~ 9 / 11	(16日間) キンノールトレック	39万円
9 / 12 ~ 23	(12日間) ラマドック ~ カンパリダル	30万円
9 / 10 ~ 27	(18日間) ピン・パルパッティトレック	39万円

注)・最初に配布したピラから日程など変わっていますので、ご注意下さい。

・費用の最終価格は3月末にお知らせいたします。

担当 女性委員会 磯部津輝子

「ファーストエイド講習会」のご案内

2009.01 神奈川県連・遭難対策部

山でアクシデントが起きた時はどうすればいいでしょうか？その場の持ち物を使い、自分たちで即座にできるファーストエイド（応急処置）の技術を学びましょう！

主催： 神奈川県連・遭難対策部

講師： 高津久美氏
MFA(メディック・ファースト・エイド)インストラクター

日程： 2009年2月22日(日)

場所：
かわさき健康づくりセンター・会議室
川崎市川崎区渡田新町3-2-1
電話(044)333-3741
京急線「八丁畷駅」～徒歩8分

服装： 汚れてもよい動きやすい服装

タイムスケジュール：

受付 9:15

講習 9:30～休憩(12:30～13:30)～

16:45終了予定

昼食： 休憩時間に各自（研修室内での飲食も可能ですが、ゴミはお持ち帰り下さい）

費用： 労山会員：2,000円・一般：3,000円

対象： 登山・ハイキング・クライミングなど愛好者

主な講習内容：

必携装備の紹介、出血のコントロール、体位の変換、包帯の使い方、捻挫・打撲・骨折の処置、疾病、総合的なシミュレーション

持ち物：

三角巾、筆記用具

持っている方のみ

（新規購入不要）：

救急パック、スーパーのビニール袋、ストッキング、ストック、折畳傘

申込み：

遭対部・森 電話090-4020-2260

kanagawa_soutai@yahoo.co.jp

メッセージプラス 050-3488-3765

申込締切： 2月15日(日) 定員30名に達し次第締め切らせていただきます



『09年丹沢クリーンハイク』はじまります

「もう？」というのが正直なところでしょうか。「神奈川県連の自然保護ってクリーンハイクしかやらないのね。」返事は最後に。

昨年、全国登山者自然保護集会在がわが神奈川、丹沢の麓で行われました。県連は集会成功に本当に力を尽くしたと思います。皆様、ご苦労様でした。

自然保護委員会では、「山の水は安全か」という分科会を担当させていただきました。その時の意見が「神奈川はクリーンハイクでがんばっている。丹沢の沢、水場の水質検査は長い間実施してきて、実績が認められている。自信を持って出来るのは「山の水質問題」だ」というものです。振り返れば、毎年検査をはじめて17年です。1年に一度ではあります。データが蓄積され、報告が出されて、ホームページにも公開されています。年々悪化する水質に憂慮し、「山の水を飲むときは煮沸して」と警告を発し、原因はトイレだろうか、それともシカなどの動物であろうかと論議しながら、丹沢の自然の変化

に関心を抱き続けてきました。

そのおもとの活動がクリーンハイクです。クリーンハイクで、いろいろな取組を実施して、丹沢の自然から多くのことを学んできました。それが、大気汚染・土壌・水質環境調査/観察会/丹沢の植樹への協力/登山道の整備などの活動です。その活動を通じて、自然保護団体や行政とつながって協力共同の関係を築いてきています。

どうぞ、30年の歴史を持ち、マナーを育て、自然を守る心を発信している、労山の「丹沢クリーンハイク」に大いに自信を持ってください。

さらに、各会のみなさんは2月23日からはじまる「クリーンハイク実行委員会」に委員をおくってください。実行委員会では、丹沢の自然や私たち自身の活動について学びながら実施していきます。どうぞ、楽しみにして参加してください。「もう？」ではなく、「よし！」と思っていただけましたか？

実行委員会の日程は以下の通りです。

また実行委員会で実施される“ためになる、楽しい講義”のお知らせをします。

お話は20:00過ぎから始まります。興味のある方はふるってご参加ください。

*第1回(2/23) 19:00~県民サポートセンター(711号室)

かながわパークレンジャーから聞く「丹沢の身近な話、丹沢の自然環境」
講師 羽生田麻衣さん(ACY所属)

*第2回(3/30) 19:00~県民サポートセンター(604号室)

労山の「丹沢の水質検査」から見えてくる丹沢
講師 小林朋子さん(17年間労山の水質調査を担当)

「聞きたい、知りたい話」などありましたら、要望を寄せください。

*第3回(4/20) *第4回(5/18) *第5回最終ミーティング(5/25)

場所は全て横浜県民サポートセンターで行います。

自然保護委員会

1月26日19:30~21:30

出席者 川崎HC(大用)、地平線の会(磯部)、横浜HC(宮原、関根)、久良岐HC(三上)、大日方(AG横浜)、横浜こぶしの会(田辺)、藤沢山の会(高橋、萩原)

*自然保護委員会議案書

2008年度の活動報告と2009年度活動方針について

*2009年5月31日(日)クリーンハイク

従来どおりに行う

2月10日(火)事務局長会議で各会に実行委員の選出を依頼する。

2月23日(月)よりクリーンハイク実行委員会スタートする。

会場 : かながわ県民センター 711号室

時間 : 19:00より

クリーンハイク実施場所等各会の意見を持ち寄ってもらう。

湯河原幕岩・幕山公園の環境保全活動について

小田原ナーゲル山の会 青木義隆

神奈川県湯河原町幕岩のてんとう虫ロックが閉鎖されて早1年。去る2月1日に神奈川県や東京の山岳会やガイド協会の方を中心、総勢129名が参加して湯河原幕岩・幕山公園の環境保全活動が行われました。（主催は地元小田原クライマーズクラブ主催）

開会時の9時には駐車場がいっぱいとなる総勢129名が集合。うち労山からは30名の参加がありました。

活動は9時から10時までが岩場周辺の清掃と歩道の妨げになる石の移動で、大きなゴミ袋を持って全員が散っていきました。しかし、岩場はほとんどゴミが無い状態。かろうじて、土に埋もれたピン、これまた土の中から引っ張り出したスリングの切れ端、風に飛ばされたと思うコンビニおにぎり、サンドイッチの袋の切れ端・・・などが収集されました。

10時からてんとう虫ロックの危険な浮石の除去、ボルトのゆるみチェック、古いシュリングの除去などが行われ、また、岩場の景観を保つ為に草木の除去や灌木の除去も行われました。1年近く人の手がついていない岩はありのままの自然の岩に返ろうとしてコケや雑草に身を委ねていました。排除された大きな浮石の裏にはてんとう虫ロックの由来通りてんとう虫がびっしりとへばりついて冬眠していました。てんとう虫達には申し訳ないですが、再開されることを願うばかりです。

更に、これら作業と平行して山頂にある『ゴミ箱と化している防火水槽のドラム缶下ろし』も行われ、多くの皆様に汗を流していただきました。主催者の方々ご苦労様でした。参加者のみなさまお疲れ様でした。

なお、参加者からは、次のような意見が出されました。

1、てんとうむしロックの規制解除の一点で集まっていた方々が、**規制解除後も引き続きこうした取り組みに参加いただく体制作り**（目的達成後は清掃を行わなくなることは避ける必要がある）

2、5年・十年と継続する為には、**世代交代が可能な仕組み**

3、広沢寺のように、**幅広く地元とパイプを持ち、地元と一体化する取り組み**

4、事務局体制を作り、**カンパ・会費等を徴求し、規制解除までは年に一度程度のニュース等を発行（発送）する必要**



2009年ハイキングリーダー学校日程及び内容

ハイキング委員会

日程	課題	内容	持ち物	講師 (予定)
4/2 (木)	入校式・机上講習 ハイキングリーダーとは	労山の考え方・会活動 計画書・報告書の書き方 地形図の見方/鎌倉	筆記用具 1/25000 地形図コンパス	中山 加藤 清藤
4/12 (日)	山行 森戸川から二子山	安全山行(歩き方・持ち物) 地図の見方/鎌倉	日帰り装備 地図、コンパス	清藤 山崎
5/7 (木)	机上講習 岩場の通過	ザイル・シュリング・カラビナの使い方	シュリング カラビナ	増田
5/17 (日)	山行 鷹取山/湘南	ロープワーク 三点確保	日帰り装備	増田
6/6~7 (土~日)	山行 ピバーク体験	一泊山行(ピバーク) 行動中の判断と対応	日帰り装備	加藤
6/18 (木)	机上講習 山の天気/雷	天気図の見方	筆記用具	増田
7/16 (木)	机上講習 救急法	セルフレスキュー 応急処置	筆記用具 三角巾	清藤
8/9 (日)	山行(予備日 8/23) 葛葉沢/丹沢	川歩き・沢とはどんな所 岩場の通過	日帰り装備 沢装備	増田
9/17 (木)	机上講習 山での生活技術	山行中のアクシデント 一泊山行の装備	筆記用具	加藤
9/26~9/27 (土~日)	山行 赤岳/八ヶ岳	リーダーシップ メンバーシップ	一泊装備 (テント泊)	小林
10/15 (木)	机上講習 ミーティング	ミーティング 山行計画の作り方	筆記用具	清藤 山崎
10/18 (日)	山行 西丹沢/世附権現山	地図にない道 地形を読む	日帰り装備	加藤
11/8 (日)	山行 未定	終了山行 自分達の力で計画する	日帰り装備	清藤 山崎
11/20 (金)	修了式	修了書授与 反省会・懇親会	県連事務所	全員

全体活動予定とオプション計画

3/20~3/22 (金N~日)	雪になれる 湯の丸山/小諸	雪上歩き、アイゼン歩行 スノーシュー体験	一泊装備 15期生限定	小林
5/8~5/10 (金N~日)	はなの観賞 佐渡島/新潟	シラネアオイ他花観賞	一泊装備 県連会員	増田 清藤
6/20~6/21 (金~日)	キャンプ 西湖キャンプ場/山梨 県	キャンプ、山菜、星空、ロープ	一泊装備 県連会員	中山
7/12 (日)	山行(昨年中止のため) 葛葉沢/丹沢	川歩き・沢とはどんな所 岩場の通過	日帰り装備 15期生対象	増田

2009年度ハイキングリーダー学校入校案内

ハイキングリーダー学校では、登山の基礎技術の習得、安全山行に対する知識、統率力を身に付けるようにします。目標としては新入会員の講師ができて、夏山一泊程度のリーダーが出来る事とします。

記

期 間：2009年4月2日（木）～11月20日（金）

場 所：「かながわ県民センター」横浜市神奈川区鶴屋町 2-24-2 045-312-1121

時 間：PM7:00～9:00

講 習：机上講習と実技山行（内容は右表による）

人 数：10名

受講料：10,000円

申込み：受講申込書に記入の上、下記へ連絡して下さい。（4月2日締切）

加藤正敏（藤沢山の会） 〒253-0052 茅ヶ崎市幸町 6-13-206

TEL 0467-87-7080 090-8081-4661

清藤秀子（川崎ハイキングクラブ） 〒250-0875 小田原市南鴨宮 3丁目 26-1-102

TEL 0465-48-2153 080-5055-2078

入校式の持ち物：申込書、受講料、筆記用具、コンパス

地形図 1/25000 鎌倉（折らないで丸めた状態で持参して下さい）

※持ち物、他の問い合わせは上記連絡先にお問い合わせ致します。

第16期ハイキングリーダー学校受講申込書

氏名	生年月日	男・女	血液型	型
住所〒		電話		
		携帯		
所属会名		遠対基金	<input type="checkbox"/>	
主な山行歴				
抱負・要望				

21世紀の「労山らしさ」と「労山の新しい魅力」を求めて

全国労山第28期・第2回評議会議案（1次案）より

登山も日本社会の深刻な経済危機をまともに受けざるをえないという不透明な時代が始まった。同時に、この1年間で見えてきた労山活動の課題も会員の減少傾向・遭難事故の増加と遭対基金の今後の問題などの深刻な問題への解決の道筋を示さなければならぬ時となってきた。09年2月開催予定の全国評議会では、労山遭対基金に代わる新制度と21世紀の労山をめざす「労山新総合戦略」が最終決定される。

08年11月の臨時評議会に上程・確認された議案（1次案）とその提案説明事項は、「第16号ろうさんニュース（抜粋掲載）」と登山時報2009年2月号をご参照頂き、本稿では、遭対基金の方向と神奈川県連に期待される新たな行動部分のみを次にピックアップしました。

1. 労山遭対基金・特別基金の今後のあり方について

現行の特別基金は、08年度限りの暫定的な制度としてスタートしたが、遭対基金が保険業法の特例適用を受けることが困難な現状にあっては、今後のあり方を改めて議論する必要がある。09年4月以降のあり方について検討されている内容は、次の2案である。

A案：分離方式

遭対基金がもつ「救助捜索費の補償」と「入・通院費の支給」の2つの事業内容を分離し、「救助捜索費の補償」は労山本体の事業に組み入れ、「入・通院費の支給」は保険会社との団体契約に移す。このため、全国連盟費は現行の年間1,560円から1,000円程度引き上げる。

B案：「新特別基金」方式

事後寄付金による「特別基金」は、1年間限定の経過措置として08年全国総会で承認されたが、これを改良し、定款を整備して「労山新特別基金」としてスタートさせる。

以上2案の長所、問題点を全国連盟で検討した結果、B案の「労山新特別基金」方式を09年4月以降のあり方として提案する。

2. 神奈川県が新メディア戦略特別実証区に

(1) 08年の全国総会で決まった労山の魅力を広げるための大規模な組織改革の一つである「労山メディア戦略」を行うために設定する実証

区で、一定の具体的テーマを決め現場で具体的に検証し、一つ一つ対応しながら「労山らしさ」システムに、このシステムを他実証区(東京・埼玉・千葉・石川)のシステムと合わせ「労山スタンダード(標準)」案へ、これが全国の仲間に提案・討議・合意され「労山メディア戦略」となる。

(2) 特別実証区の任務は、労山公式ホームページを通じて、労山会員の方々に「労山の新しい魅力」と「労山らしさ」を伝えます。同時に未組織・若者にも公開して、利用できるように工夫します。そのため、次の事業を労山公式ホームページに掲載し行います。

「こんにちは、ろうさんコミュニティです」

(会・クラブ紹介)

「ろうさん情報ネット」

「ろうさん学習ネット」

(3) 要請された実証区は、09年から開始、11年を目途に関東ブロック特別実証区、12年を目途に関東北信越ブロック特別実証区へと要請を広げる。これにより、あらゆる山行形態がある太平洋から日本海に連なる日本の中央山岳地帯での大規模な検証実験となる。

県連事務局 小野寺



神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告と予定

川崎勤労者山岳会

報告：小池 秀子 計39名（男26 女13）平均 歳

1/2-3 雲取	1/18 湯河原幕岩	1/31-2/1 北八ヶ岳
1/2-4 八ヶ岳天狗尾根	1/24 御前山	1/25 新年会

横浜ハイキングクラブ

報告 = 真子和美 計58名（男21：女37）平均61歳

12/7 岩櫃山(15)	12/23 奥武蔵・蔵山(6)	2/1 高川山	2/15 曽我梅林
12/14 七沢温泉（森林公園）望年山行(31)	1/12~14草津スキー(12)	2/7 三つ峠山	2/22 三浦アルプス（南尾根コース）
12/2 草戸山(8)	1/25 餅つき山行（影信山）(34)	2/11 日光雲龍渓谷	
		2/9~11 湯沢スキー	

横浜こぶしの会

報告=田辺美由紀 計29名（男20人 女9人）平均51歳

12/31-1/1 竜が岳（4）	1/25 二宮吾妻山（1）	1/25-27 雲石スキー（1）	2/6-9 八甲田スキー（4）
1/10-11 北八ヶ岳（5）	1/24-25 谷川岳（6）雪トレ	1/30-2/1 神楽坂スキー（3）	2/31-3/1 大島（未定）
1/18 シダゴ山（9）			

藤沢山の会

報告=中河原昭夫 計85名（男38：女47）平均61歳

1/5 岩戸山（9）	1/17-18 富士山(14)	1/31 沼津アルプス(16)	2/21-22 杓子山
1/6 大山北尾根（5）	1/24 座間パードウオツ	2/7-8 北八ヶ岳・蛭ヶ岳	2/28 高松山
1/10 千葉・富山（20）	チング(11)	2/15 御坂山	3/14 新人歓迎山行・幕山
1/11 大菩薩（5）	1/26 房総・鋸山（6）	2/21-22 金峰山	

小田原ナーゲル山の会

報告 = 青木義隆 計32名（男19：女13）平均45歳

12/1 鍋割山(3)	1/2 磐梯山(1)	ル稜(ニュージールランド)(1)	1/17 湯河原幕岩(2)
12/3 雨山峠から伊勢沢の頭(1+1)	1/4 大山南尾根・高取山(1+6)	1/10 塔ノ岳(1)	1/25 赤岳天狗尾根(2)
12/6 大山北尾根(1)	1/7-11 マウントクック	1/11 金山岩(1)	1/27 双子山スノーシュー
12/16 道志・菜畑山とブドウ岩ノ頭(1+1)	フッカー谷-フッカー	1/13 岳ノ台-三ノ塔-ヨ	ハイク(1+1)
12/21 鳴虫山(4)	ヒュッテ-ミューラー	モギ平(1+1)	1/29 矢倉岳(8)
12/29 阿弥陀岳北稜(2)	ヒュッテ-キッシーナ	1/18 上高地(スノーハイク)(8)	
	山-タスマン氷河-ポー		

相模アルパインクラブ

報告:水村和也 計41名（男29：女12）平均 歳

12/27 城ヶ崎(クライミング・スクール)(2)	12/28-1/1 表銀座縦走(常念側)(3)	1/10-12 城ヶ崎(2)	1/10-12 集中山行(10)
12/27-28 北八ヶ岳(6)	1/3 鍋割山(1)	1/10 塔ノ岳(2)	1/17 仏果山(3)
12/29-31 赤岳・硫黄岳(1)	1/4 表尾根~三峰尾根(2)	1/10 城ヶ崎(2)	1/17-18 平標山(1)
12/30-31 広河原沢(2)	1/2-4 城ヶ崎(4)	1/11-12 阿弥陀北稜・赤岳主稜(2)	1/17-18 城ヶ崎・幕岩(5)
12/29-31 北八ヶ岳(1)	12/24-1/5 オーストラリア・ブルーマウンテン(2)	1/12 大山(1)	1/18 幕岩(2)
		1/11-12 南八ヶ岳(3)	1/16-18 野沢(1)

カモの会

報告:志村杏子 計62名（男39：女23）平均35歳

12/28 白毛門(7)	1/10-11 八ヶ岳・硫黄岳~赤岳(3)	(6)	レンデ(10)
1/2 竜ヶ岳(2)	1/10-12 八ヶ岳・阿弥陀南稜(4)	1/24-25 八ヶ岳・阿弥陀岳北稜(1)L学校	その他、個人山行記録多数あります。
1/4 八ヶ岳・阿弥陀北稜(3)	1/11 石割山(1)	1/24 黒斑山(1)	ヤマレコでご確認下さい。
1/4 八ヶ岳・赤岳主稜(4)	1/12 渋沢丘陵(1)	1/25 湯河原幕岩(1)	http://www.yamareco.com/
<1/10-12 八ヶ岳集中>	1/17-18 伊豆城山(2)	1/25 明神ヶ岳~明星ヶ岳(1)	
1/10-11 八ヶ岳・硫黄岳、赤岳(6)	1/17-18 美ヶ原スノーシュー	1/31-1 妙高山滑走・ゲ	

雪登山の会

報告：小緑岳志 計20名(男15 女5) 平均43歳

12/26-28 聖岳(便が島-聖平-聖岳往復)(3)	12/30 湯河原・幕岩(1)	1/12 丹沢・蛭ヶ岳(市原新道~蛭ヶ岳~白馬尾根)(3)	南稜~小同心クラック(2)
12/27-29 燕岳(中房温泉から往復)(1)	1/2-4 甲斐駒ヶ岳(戸台川・駒津沢~双児山~北沢峠)(4)	1/17 伊豆・城ヶ崎(1)	1/24-25 湯河原・幕岩(8)
12/28-29 南岳西尾根(敗退)(2)	1/6 湯河原・幕岩(1)	1/16-18 中央アルプス・越百山(伊奈川ダムから往復)(3)	1/26 甲府・兜岩(1)
12/28-30 涸沢岳西尾根(2)	1/11 丹沢・鍋割山(二俣-後沢乗越-鍋割山往復)(1)	1/17-18 八ヶ岳(大同心)	1/27 丹沢・蛭ヶ岳(榛ノ木丸~姫次~蛭ヶ岳~白馬尾根)(2)

やま++

報告：栗田 彰 計16名(男11:女5) 平均45歳

1/2 戸倉三山(1)	1/31-2/1 新年会 北八ヶ岳・麦草ヒュッテ(12)	2/8 BCスキー・菅平・根子岳	2/14-15 関東雪山組織レスキュー
1/10-12 BCスキー・妙高(10+1)	2/5 読図ルート下見 西丹沢・椿丸	2/11 八ヶ岳・雪山訓練	
1/17-18 深雪ピコン訓練(7)		2/15 読図山行 西丹沢・椿丸	

事務局長会議報告 1月13日

出席会 川崎労山、川崎ハイキングクラブ、川崎柴笛クラブ、横浜ハイキングクラブ、横浜こぶしの会、藤沢山の会、小田原ナーゲル山の会、相模アルパインクラブ、久良岐ハイキングクラブ、やま++ 以上10会

県連からの報告：

- ・定期理事会の案内。
- ・関東ブロック救助隊雪山搬出訓練の案内。
- ・広沢寺岩場清掃集会の案内。
- ・遭対部「ファーストエイド講習会」の案内。
- ・自然保護委員会の報告。
- ・2009年ハイキングリーダー学校の案内。

活動報告から

- ・川崎労山：年末に阿弥陀南稜に入る。
- ・川崎ハイキングクラブ：講談師による赤穂義士の机上学習の後、吉良邸から泉岳寺までのウォー

キングを実施。

- ・川崎柴笛：会にアイスクライミング同好会があり活動中。正月の塩見岳は雪多く本谷山で敗退。3泊4日は見た方がよい。
- ・横浜ハイキングクラブ：影信山で餅つき山行実施。
- ・藤沢山の会：森戸川で芋煮会を開催。
- ・相模AC：1/11~12で八ヶ岳行者小屋周辺で会企画山行実施。縦走、バリエーション。
- ・やま++：12/26~29に仙丈岳に登山。

意見交換

最近入会の問い合わせがない。会のホームページは頻りに更新している。ホームページの更新にもノウハウがある。効果的な更新をしなくてはいけない。

新入会員が定着しない。入会時にお試し期間を設けてお互いに承認して入会する。(やま++) 従ってうれしい会員がいない。



登山時報 2月号 目次

連載 わたし的一名山 巻機山	羽鳥勇 04	心拍数の実験登山	矢崎辰雄 30
カンボジア		全国連盟の活動	31
原生林の登山とクライミング		専門委員会活動報告	32
阿部千依 伊藤忠男 08		編集後記	34
加計呂麻島の探検(上) 森田千里 18		インタビュー ひと 村越真さん	
第28期第2回評議会議案(第1次案) 13		インタビュー ひと 石川友好 35	
<普段着の山>丹沢・三ノ塔山頂	鈴木澄雄 03	地元会員特選ミニガイド	
野鳥との出会い キセキレイ		東京・天上山/田上千俊	
小枝琢三 福井壽彦 10		滋賀・綿向山/秋田誠	36
シグナル 閉塞と混沌のはざままで、09年を迎えて	斉藤義孝 12	ブックエンド	
中村保さん バスクメダル受章	斉藤義孝 23	『ロープレスキュー技術』他	中島典子 38
不思議を発見する山歩き 巻機山	小泉武栄 24	あらかると	
山で見かけるミョーな人たち	菊地敏之 27	会員六十万人を目指せ	原貞 39
JWAFクリック	28	会報えつらん室	40
		オススメ山道具 エンライテン	笹原芳樹 42

県連のスケジュール

2月		3月		4月	
1	日	1	日	1	水
2	月	2	月	2	木
3	火	3	火	3	金
4	水	4	水	4	土
5	木	5	木	5	日
6	金	6	金	6	月
7	土	7	土	7	火
8	日	8	日	8	水
9	月	9	月	9	木
10	火	10	火	10	金
11	水	11	水	11	土
12	木	12	木	12	日
13	金	13	金	13	月
14	土	14	土	14	火
15	日	15	日	15	水
16	月	16	月	16	木
17	火	17	火	17	金
18	水	18	水	18	土
19	木	19	木	19	日
20	金	20	金	20	月
21	土	21	土	21	火
22	日	22	日	22	水
23	月	23	月	23	木
24	火	24	火	24	金
25	水	25	水	25	土
26	木	26	木	26	日
27	金	27	金	27	月
28	土	28	土	28	火
		29	日	29	水
		30	月	30	木
		31	火		

メモ

